



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 1726 URL http://www.brhd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 天津 武史 TEL 082-261-2860
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,457	30.5	147	-	14	-	△24	-
24年3月期第3四半期	10,311	△32.5	△363	-	△501	-	△549	-

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △21百万円 (-%) 24年3月期第3四半期 △550百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△2.94	-
24年3月期第3四半期	△66.85	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	12,528	979	7.6	115.19
24年3月期	12,307	1,088	8.6	128.61

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 946百万円 24年3月期 1,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	0.00	-	4.00	4.00
25年3月期	-	4.00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	20.1	400	50.4	250	110.1	200	28.2	24.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	8,620,000株	24年3月期	8,620,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	404,625株	24年3月期	404,624株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	8,215,376株	24年3月期3Q	8,215,786株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成24年12月に実施された衆議院解散による総選挙において、民主党から自由民主党へ政権が移り、金融緩和や経済対策実行への期待感から円安・株高が進行しており、景気回復への明るい見通しが高まっております。

当社グループの主力事業である建設事業におきましては、新政権による緊急経済対策において、公共事業の追加を柱とする大型補正予算が見込まれるものの、継続的な公共事業削減による建設業就業者の減少に加え、東日本大震災に伴う復興事業等により足元の供給力不足が懸念されており、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は134億57百万円（前年同期比30.5%増）、営業利益は1億47百万円（前年同期 営業損失3億63百万円）、経常利益は14百万円（前年同期 経常損失5億1百万円）、四半期純損失は24百万円（前年同期 四半期純損失5億49百万円）となりました。

なお、当社グループは、通常の営業の形態として第4四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

(建設事業)

建設事業におきましては、公共事業の削減による受注競争激化等、引き続き厳しい経営環境が続いております。

当第3四半期連結累計期間の受注高は111億69百万円（前年同期比23.7%増）、売上高は115億51百万円（前年同期比34.0%増）、セグメント利益は5億14百万円（前年同期 セグメント利益24百万円）となりました。

(製品販売事業)

製品販売事業におきましても、その対象は建設業界であり依然厳しい状況が続いております。当第3四半期連結累計期間の受注高は21億97百万円（前年同期比7.6%減）、売上高は18億40百万円（前年同期比1.0%増）、セグメント利益は1億33百万円（前年同期比31.6%増）となりました。

(情報システム事業)

情報システム事業の主な事業内容であるシステム開発および販売では、緊急経済対策に伴い製造業の業績が改善見込みになりつつも、依然としてIT投資抑制の影響はあり、厳しい状況が続いております。当第3四半期連結累計期間の売上高は1億76百万円（前年同期比4.5%増）、セグメント利益は3百万円（前年同期比63.6%減）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、事務所賃貸ならびに一般店舗・住宅の賃貸管理のほか、グループ会社の拠点として、当社が一括して賃借した事務所を各グループ会社に賃貸しており、安定した売上高を計上しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は1億48百万円（前年同期比2.1%減）、セグメント利益は97百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は125億28百万円となり、前連結会計年度末比2億20百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が3億43百万円減少したものの、棚卸資産が5億73百万円増加したこと等によるものであります。有利子負債は4億75百万円増加し、50億13百万円となりました。純資産は、四半期純損失24百万円の計上および株主配当金65百万円の支払を実施したこと等より、前連結会計年度末比1億9百万円減少の9億79百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,279,451	1,323,918
受取手形・完成工事未収入金等	4,844,421	4,500,427
未成工事支出金	796,446	1,219,651
商品及び製品	504,560	650,165
仕掛品	47,260	21,472
材料貯蔵品	83,873	114,200
繰延税金資産	69,053	69,053
その他	355,944	414,570
貸倒引当金	△5,069	△3,914
流動資産合計	7,975,942	8,309,547
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,277,200	1,217,359
土地	2,097,557	2,097,557
その他(純額)	267,414	321,968
有形固定資産合計	3,642,172	3,636,885
無形固定資産	82,860	71,638
投資その他の資産		
投資有価証券	198,483	203,146
繰延税金資産	132,359	132,359
その他	314,006	212,931
貸倒引当金	△37,831	△37,660
投資その他の資産合計	607,017	510,776
固定資産合計	4,332,051	4,219,300
資産合計	12,307,993	12,528,848
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,281,561	4,302,775
短期借入金	3,299,000	3,920,000
1年内償還予定の社債	175,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	288,332	270,652
未払法人税等	36,066	43,353
未成工事受入金	1,792,321	1,328,974
賞与引当金	—	61,745
工事損失引当金	18,264	64,350
その他	399,046	576,478
流動負債合計	10,289,592	10,768,329
固定負債		
社債	100,000	50,000
長期借入金	675,164	572,737
役員退職慰労引当金	25,591	20,453
その他	129,080	138,231
固定負債合計	929,835	781,421
負債合計	11,219,427	11,549,750

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,500	800,500
資本剰余金	163,806	163,806
利益剰余金	242,339	138,463
自己株式	△103,233	△103,233
株主資本合計	1,103,413	999,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46,842	△44,074
為替換算調整勘定	—	△9,105
その他の包括利益累計額合計	△46,842	△53,179
少数株主持分	31,994	32,740
純資産合計	1,088,565	979,097
負債純資産合計	12,307,993	12,528,848

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	10,311,010	13,457,322
売上原価	9,355,561	12,026,562
売上総利益	955,448	1,430,760
販売費及び一般管理費	1,319,382	1,283,482
営業利益又は営業損失 (△)	△363,933	147,278
営業外収益		
受取利息	337	310
受取配当金	3,833	4,423
スクラップ売却益	7,749	6,899
その他	17,084	21,499
営業外収益合計	29,005	33,133
営業外費用		
支払利息	76,093	72,418
資金調達費用	61,288	66,216
その他	29,010	27,233
営業外費用合計	166,392	165,868
経常利益又は経常損失 (△)	△501,321	14,542
特別利益		
固定資産売却益	752	135
特別利益合計	752	135
特別損失		
固定資産除却損	869	2,124
投資有価証券評価損	9,324	—
特別損失合計	10,193	2,124
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△510,763	12,553
法人税、住民税及び事業税	28,985	37,198
法人税等調整額	8,045	△1,016
法人税等合計	37,030	36,182
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△547,793	△23,628
少数株主利益	1,421	514
四半期純損失 (△)	△549,215	△24,142

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△547,793	△23,628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,328	2,768
為替換算調整勘定	—	△354
その他の包括利益合計	△2,328	2,413
四半期包括利益	△550,122	△21,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△551,544	△21,961
少数株主に係る四半期包括利益	1,421	746

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	8,622,363	1,543,991	98,868	45,787	10,311,010	—	10,311,010
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	277,048	69,952	106,367	453,369	△453,369	—
計	8,622,363	1,821,040	168,820	152,155	10,764,379	△453,369	10,311,010
セグメント利益又は損失(△)	24,692	101,779	8,747	96,335	231,555	△595,489	△363,933

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△595,489千円には、セグメント間取引消去△8,538千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△586,950千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	11,551,812	1,761,886	100,299	43,323	13,457,322	—	13,457,322
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	78,266	76,165	105,613	260,045	△260,045	—
計	11,551,812	1,840,152	176,464	148,937	13,717,367	△260,045	13,457,322
セグメント利益	514,705	133,969	3,184	97,348	749,208	△601,930	147,278

(注) 1. セグメント利益の調整額△601,930千円には、セグメント間取引消去△6,690千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△595,240千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	製品生産重量 (t)	前年同四半期比 (%)
建設事業	33,877	98.8
製品販売事業	38,899	159.8
合計	72,776	124.1

(注) 当社グループの生産実績は、工場製品の製造における製品生産重量をもって実績としております。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)
建設事業	11,169,414	123.7
製品販売事業	2,197,656	92.4
情報システム事業	201,988	108.8
不動産賃貸事業	148,937	97.9
合計	13,717,996	116.8

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
建設事業	11,551,812	134.0
製品販売事業	1,761,886	114.1
情報システム事業	100,299	101.4
不動産賃貸事業	43,323	94.6
合計	13,457,322	130.5

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
国土交通省	2,647,662	25.7	5,187,608	38.5
鉄道建設・運輸施設整備支援機構	1,588,118	15.4	1,619,626	12.0

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。